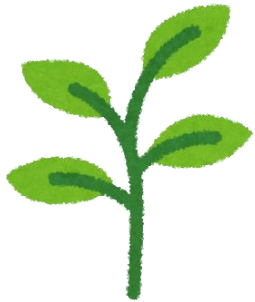


その他寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



その他、多様な人々の参加による個性豊かで活気にあふれる住みよいまちづくりの推進のために必要な事業に活用します。

- 災害備蓄推進事業
- 防災対策推進事業
- 自主防災組織活動活性化促進事業
- 根室市史編纂事業
- 市制施行60周年記念事業
- ふるさと根室想々事業
- 落石ふるさと館整備事業（地域会館）
- 未来応援学習サポート事業
- 障がい者就労支援事業
- 難聴・中途失聴者支援事業
- 老人福祉センター整備事業
- 高齢者等緊急通報サービス事業
- みらいの活力応援事業（水産、林業、観光）
- ホタテ漁場整備事業
- 北洋サケ・マス対策事業
- 沿岸漁業資源利活用研究事業（資源増大、加工流通）
- 春国岱ふるさとの道整備事業
- 地域経済実態調査事業
- 根室港海岸高潮対策事業
- ハッターリ川高潮対策河川改修事業
- ふるさと給食事業
- シーサイドマラソン大会開催事業
- 総合体育館建設基金積立事業
- 図書館図書整備事業
- 図書館図書充実基金積立事業
- セカンドブック事業
- 学校給食共同調理場改修事業
- 温水プール整備事業
- 総合文化会館整備事業
- 高齢者見守りボランティア事業
- 災害対策基金積立事業

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



災害備蓄推進事業

大規模災害時の道路寸断やライフラインの途絶などに備え、避難所用備蓄品や防災倉庫を整備しました。

寄附金活用金額

2,855 千円

総事業費

3,795 千円

所管部署

総務部

【寄附者の声】

自然災害に備えることができる街づくりを期待しています。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

市内各所に水や食料（アルファ米、豚汁）をはじめ、毛布、発電機等の災害用備蓄品を整備しました。また、防災倉庫は津波緊急避難場所に設置し、発電機や投光器、アルミブランケット、カイロなどを備蓄しています。



防災対策推進事業

根室市総合防災訓練をはじめ、地域における防災訓練や出前講座や、幼児から高校生までの防災教育などを通じ、防災・減災啓発を実施しました。

寄附金活用金額

2,294 千円

総事業費

3,490 千円

所管部署

総務部

【寄附者の声】

近年、台風や大雨の被害があちこちで出ていますが、自然災害に負けない強い市でいられることをお祈りします。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

「高校生防災会議」では、根室高等学校の全校生徒が参加し、「平和と防災」をテーマに、気象庁による防災講座のほか、防災関係機関担当者を交え高校生創造ミーティングを行いました。

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



自主防災組織活動活性化促進事業

自主防災組織や町会が主体的となった地域防災活動（避難訓練、防災講座など）を活性化させるため、活動への助成や地域防災リーダーを育成しました。

【寄附者の声】

自然災害も多いかと思いますが、ふるさと納税を自治体の防災対策に生かして、市民との連携で対応して頂きたいと思います。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

自主防災組織や町会が主体となり、市の防災担当や消防本部、警察や海上保安部などの防災機関と連携し、防災講座をはじめ、津波避難訓練や救急救命・AED講習、初期消火訓練などを実施しています。

寄附金活用金額

1,337 千円

総事業費

1,337 千円

所管部署

総務部



根室市史編纂事業

昭和43年に根室市史を発刊して以降、市の歴史を記述した書物等がないことから、現行の市史の続編を編纂し、市の歩みを振り返り、先人が築き発展させてきた思いと歴史を永く後世に伝えるため、平成32年度に新しい市史を発刊をします。

【寄附者の声】

歴史ある根室に期待しています。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

内容の充実とともに、親しみやすく、読みやすい市史となるよう、市史編さん委員会を組織しました。市民の皆様へ愛され、多くの人に活用される市史にすることを目指し取り組みます。

寄附金活用金額

10,958 千円

総事業費

10,958 千円

所管部署

総務部

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



市制施行60周年記念事業

昭和32年に市制を施行してから、平成29年度で60周年を迎えることから、これまでの歴史に想いを馳せ、先人たちより引き継いだ「根室市」を次代に繋げ、将来の発展に寄与するため、さまざまな記念事業を開催しました。

【寄附者の声】

訪問した際、根室十景の情景に感動しました。大自然の厳しさ、雄大さに圧倒されました。根室市のますますの発展を祈念しております。

実施期間：平成29年8月1日

寄附金活用金額

2,963 千円

総事業費

2,963 千円

所管部署

総務部



担当者

市制施行日である8月1日に、市制施行60周年記念式典を開催しました。約800人が来場し、市制施行からの60年の歩みを振り返り、節目を盛大に祝いました。



ふるさと根室想々事業

根室を離れ生活している方で、遠くてお墓参りに行くことができない方々の代わりにお墓の清掃などを行いました。

【寄附者の声】

根室を離れて20年になろうとしています。リュックに草刈り工具一式をつめ込み19回墓参りをしてきました。ですから私達にとってこの度お墓の清掃代行をしていただけることになったことがどんなにありがたいことか心から感謝申し上げます。ありがとうございます。

実施期間：平成29年6月1日～平成29年9月30日

寄附金活用金額

32 千円

総事業費

32 千円

所管部署

市民福祉部



担当者

平成29年度は9件のお申込みをいただき、お墓の清掃や献花などを行いました。

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



落石ふるさと館整備事業（地域会館）

落石会館と落石保育所を複合型施設として一体的に整備し、地域コミュニティの活性化のための環境整備を図りました。

寄附金活用金額

102,733 千円

総事業費

281,433 千円

所管部署

市民福祉部**【寄附者の声】**

根室市の市民の皆さんが、楽しく元気に過ごせるように、街づくりが行われることを期待しています！

実施期間：平成29年7月5日～平成30年3月29日



担当者

複合型施設となったことで、地域の子どもから高齢者まで、これまで以上に幅広く世代間交流が図られる施設となりました。



未来応援学習サポート事業

生活困窮世帯の子どもに対して、自主的に学べる場を提供し、高等学校への進学に向け継続的な学習支援を通じ、貧困の連鎖を断ち切り、未来へ希望をもって就学できるようにすることを目的としています。

寄附金活用金額

828 千円

総事業費

415 千円

所管部署

市民福祉部**【寄附者の声】**

子供の貧困対策に活用いただければ幸いです。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

子どもたちの明るい未来のため、継続的に支援を続けて参ります。

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



障がい者就労支援事業

障がいのある人の就労に関するご相談・お悩みに応えるため、障がい者就業相談窓口を開設いたしました。

寄附金活用金額

469 千円

総事業費

469 千円

所管部署

市民福祉部

【寄附者の声】

根室市の障がいのある方たちへの一助となれば幸いです。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

平成29年度は延べ24名の利用があったほか、企業様からの障がい者雇用に関するご相談もいただきました。



難聴・中途失聴者支援事業

聴覚に障がいのある人や、耳の聴こえに問題を抱えている人を対象とした手話講習会を開催したほか、窓口に意思疎通支援用の機器を設置しました。

寄附金活用金額

180 千円

総事業費

180 千円

所管部署

市民福祉部

【寄附者の声】

是非、高齢者福祉、障がい者福祉野一助になればと思います。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

手話講習会は7名の受講があり、受講者からは今後も開催を希望する声が寄せられました。また、今回導入した意思疎通支援機器は、聴覚に障がいのある人への窓口対応に、積極的に活用していきます。

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



老人福祉センター整備事業

根室市老人福祉センターのヘルストロン（電位治療器）を新しく入れ替えました。

【寄附者の声】

- ・高齢者をはじめ、皆さんがより良く暮らせるように、と思います。
- ・高齢者の住みよい町づくりを目指してください。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

頭痛・肩こり・不眠症・慢性便秘などの緩和に効果が期待され、日本ハムファイターズの選手も使用しています。

寄附金活用金額

1,824 千円

総事業費

1,824 千円

所管部署

市民福祉部



高齢者等緊急通報サービス事業

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる体制の構築を目的として、近隣に住む見守りが必要な高齢者に声かけや安否確認を行っていただける見守りボランティアを育成しています。

【寄附者の声】

高齢者がイキイキと住み慣れた根室という地域で暮らし続けられるよう、地域全体で支え合えるまちづくりを進めて下さい。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

平成29年度では、団体ボランティアとして6町会が、草刈りや茶話訪問等を通じて、高齢者へ声かけや安否確認を行いました。また、個人ボランティアについては登録者が80名になりました。

寄附金活用金額

117 千円

総事業費

117 千円

所管部署

市民福祉部

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



みらいの活力応援事業（水産）

「根室市沿岸漁業振興計画」に基づき、沿岸漁業の経営安定と、資源管理の推進による持続可能な漁業を目指すための取り組みを行いました。

【寄附者の声】

水産業も厳しい環境に置かれていると思いますが、資源の循環を目指した未来的な方策を、観光などと共に地域の発展に繋げて頂けるよう希望します。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

- ①栽培漁業及び養殖漁業の推進を図るため、八雲町の「マナマコ種苗生産」の現地視察を行いました。
- ②漁業就業者の自発的な資格取得に係る費用の助成を行いました。

寄附金活用金額

1,297 千円

総事業費

2,209 千円

所管部署

水産経済部



ホタテ漁場整備事業

ロシア200海里内サケ・マス流し網漁業の禁止を受け、沿岸資源増大に向けた「新ホタテガイ漁場」を造成するため、根室沖の海底を耕うんし、ホタテガイの生息に適した底質環境へと改善した。

【寄附者の声】

豊かな自然と水産資源の維持、またその為の安定した雇用を確保できるよう僅かながら寄付をさせていただきます。貴市のさらなる発展を心から願います。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

新たなホタテガイ漁場の造成・種苗放流を行うことにより生産規模を拡大し、沿岸資源の安定した水揚げの確保を目指します。

寄附金活用金額

22,773 千円

総事業費

273,275 千円

所管部署

水産経済部

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



北洋サケ・マス対策事業

ロシア200海里内サケ・マス流し網漁業の禁止を受け、沿岸資源増大に向けた種苗生産施設として、(仮称)根室市栽培漁業研究センターの施設整備に向けた基本設計に着手しました。

【寄附者の声】

道民として、サケ・マス漁獲規制の影響に立ち向かう根室の水産業を応援しています！

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

これまでに当市が培ってきた生産技術を最大限に活かし「種苗放流と漁獲管理の連携」を推進することで、更なる資源の増大が効果として期待されます。

寄附金活用金額

4,654 千円

総事業費

4,654 千円

所管部署

水産経済部



沿岸漁業資源利活用研究事業（資源増大）

「沿岸漁業資源利活用ビジョン」に基づき、根室半島域における新たな漁場の利活用や漁業の新たな可能性を模索するため「藻場環境のモニタリング」に努めました。

【寄附者の声】

漁業の町と認識しています。海産物資源は日本の宝なので、働く人のやりがい、仕事環境、将来も安心して続けられるよう役立てば嬉しいです。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

沿岸漁業資源利活用の方策の一つである「未利用水域の有効活用」として、観測機器を導入し、長節湖や温根沼の水質データを収集しました。

寄附金活用金額

2,309 千円

総事業費

4,109 千円

所管部署

水産経済部

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



沿岸漁業資源利活用研究事業（加工流通）

魚類裁割処理機を導入し、新鮮な根室産水産物を使用した特色ある水産加工品の商品開発や簡易脂質測定機を活用した地元特産魚種のブランド化に向けて取組みました。

【寄附者の声】

地元で捕れたものを地元の企業が加工されていて素晴らしいと思いました。益々のご発展をお祈りいたします。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

地元企業への技術支援により、導入した加工機器を活用し、根室産水産物を使用した加工品が商品化されました。

寄附金活用金額

1,443 千円

総事業費

2,443 千円

所管部署

水産経済部



みらいの活力応援事業（林業）

市内小中学生を対象に、高性能林業機械やチェーンソーを用いた間伐施業現場の見学会を開催し、林業の現状、仕事内容や魅力を発信するとともに、担い手確保のための対策を進めています。

【寄附者の声】

遠いけど、行ってみたい。自然豊かで魅力的に感じます。自然をそのまま、かつ、街の発展を願っています。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

市内小学校3校から、約110名の児童の参加があり、間伐施業現場の見学会を通し、森林の働きや森づくりの一連の流れなどについて理解を深めました。引き続き、担い手対策を推進します。

寄附金活用金額

299 千円

総事業費

299 千円

所管部署

水産経済部

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



春国岱ふるさとの道整備事業

春国岱は、渡り鳥の中継地としての役割や、希少種にとっても重要な場所であり、自然環境教育の場としても活用されています。度重なる自然災害により壊滅的な被害を受けた自然散策路（全長312mほか）を復旧整備しました。

【寄附者の声】

春国岱、2年前に行きました！素晴らしい風景に出会いました！また何年後か行った時、同じ風景がありますように！

実施期間：平成29年8月8日～平成30年2月21日



担当者

本事業は、クラウドファンディング型ふるさと納税事業として、全国から6,300名を超える方々よりご支援をいただきました。引き続き、保護・保全の取り組みを推進し、「奇跡の島・春国岱」を後世に遺し伝えていきます。

寄附金活用金額

98,280 千円

総事業費

98,280 千円

所管部署

水産経済部



みらいの活力応援事業（観光）

今後も増加が期待されている外国人観光客を地域全体で丁寧に受け入れて、観光諸費の拡大や地域活性化を促すため、インバウンド受入促進セミナーを開催しました。

【寄附者の声】

納沙布岬がある最東端の根室市をもっとアピールしたいですね。人口が増えづらい現状ですが、外国人観光客も沢山来てもらえるようPR頑張ってください。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

観光関連事業者や自治体職員25名が参加し、外国人観光客と接する対応法などを学びました。

寄附金活用金額

182 千円

総事業費

182 千円

所管部署

水産経済部

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



地域経済実態調査事業

基幹産業である漁業の不振等の影響の把握し、今後の振興策の資料とするため、地域経済循環や経済構造を示す「根室市産業連関表」等を作成しました。

【寄附者の声】

人と地域の産業と雇用の好循環が生まれ、続くことを応援します。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

5,506 千円

総事業費

5,506 千円

所管部署

水産経済部



今回の調査では、平成23年から平成28年までの各年における産業連関表を作成しました。特に、漁業不振による水産食料品の生産額の落ち込みが著しいことから、今回の調査結果を踏まえて、今後の振興策に活用します。



根室港海岸高潮対策事業

平成26年12月と平成27年10月に甚大な高潮被害を受け、その被害軽減を図るため、根室港弥生町地区に防潮堤を整備しました。

【寄附者の声】

- ・近年、台風や大雨の被害があちこちで出ていますが、自然災害に負けない強い市でいられることをお祈りします。
- ・自然災害に備えることができる街づくりを期待しています。

実施期間：平成29年2月1日～平成29年10月31日

寄附金活用金額

18,043 千円

総事業費

288,316 千円

所管部署

水産経済部



総延長393m、ゲート11門の防潮堤建設工事を平成29年2月1日に着手し、平成29年10月31日に完成しました。

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



ハッタリ川高潮対策河川改修事業

平成26年12月と平成27年10月に甚大な高潮によりハッタリ川の河口から越水し、家屋などに浸水被害を及ぼしたことから同規模の災害に対応するため平成29年より高潮対策として河川築堤の嵩上げ（暫定盛土）など整備をしました。

寄附金活用金額

77,523 千円

総事業費

77,523 千円

所管部署

建設水道部

【寄附者の声】

自然災害に備えることができる街づくりを期待しています。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

平成29年より2カ年の整備計画で、同年は8月10日に着手し、2月13日に両岸の築堤への暫定盛土が完成しました。引続き平成30年にも同事業を進め高潮対策の完成を目指します。



ふるさと給食事業

地場産物の消費拡大及び食育を推進するため、「ふるさと給食の日」を4回実施するとともに、地場産物を積極的に活用しました。

寄附金活用金額

6,723 千円

総事業費

6,723 千円

所管部署

教育委員会

【寄附者の声】

住みたくなるような街づくりをし、地産地消、地域活性を応援しています。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

第1回目の根室産ホッキを使ったホッキカレーでは、小学生7割、中学生5割がとてもおいしかったと回答してくれました。

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



シーサイドマラソン大会開催事業

市民の健康の保持・増進や体力の向上、心身の健全な発達を推進するとともに、全国から訪れるマラソン愛好者と交流し、根室の魅力を発信し、交流人口の増大と市中経済の活性化に寄与することを目的に開催される。

【寄附者の声】

過去に三年間住んでいて毎年マラソン大会に参加しておりました。今後の大会運営に役立てて下さい。

実施期間：平成29年8月20日

寄附金活用金額

7,147 千円

総事業費

7,150 千円

所管部署

教育委員会



担当者

全国から1,039名のエントリーをいただき、大会当日は956名のランナーがオホーツク海と北方領土を望む根室半島コースで健脚を競われ、955名が完走されました。種目／ハーフ、10km、5km、3km、1km



総合体育館建設基金積立事業

根室市初の「総合体育館」建設を目指し、建設に関わる将来負担への備えや施設整備に向けた機運を高めるため基金の積立てを行いました。

【寄附者の声】

少額の寄付で申し訳ありませんが、将来の子ども達のために、よりよい環境が構築できることを望みます。応援しています、がんばってください！！

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

100,000 千円

総事業費

100,000 千円

所管部署

教育委員会



担当者

平成27年度から毎年度1億円ずつ積立て、総額3億円の積立てとなりました。

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



図書館図書整備事業

市民の心豊かな読書生活と調査学習に役立つ資料提供のため、赤ちゃんからお年寄りまで幅広い年齢層に考慮し、図書館蔵書の効果的な整備・充実を図っています。

【寄附者の声】

未来を担う子どもの教育のための図書購入費用としてご活用ください。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

6,000 千円

総事業費

6,000 千円

所管部署

教育委員会



担当者

赤ちゃんからお年寄りの方まで、多くの皆さんが本を楽しみに図書館へ訪れています。今後も市民に役立つ充実した蔵書構成に努めていきます。



図書館図書充実基金積立事業

図書館の蔵書充実等をより計画的・安定的に実施していくため、基金に積み立てを行い、必要な財源を確保しました。

【寄附者の声】

図書館整備等、地域のみなさまのためにご利用ください。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

10,000 千円

総事業費

10,000 千円

所管部署

教育委員会



担当者

平成30年度以降も安定的に図書館の蔵書充実を図るため、寄附金を活用させていただきます。

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



セカンドブック事業

親子での「家読」の普及に努め、子どもの読書環境の充実や読書習慣の形成を図ることを目的に、市内の小学校に通う1年生児童へ図書館が選定した図書15冊の中から1冊を選択してもらい、一人ひとりに贈呈しました。

【寄附者の声】

未来を担う子どもの教育のための図書購入費用としてご活用ください。（再掲）

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

セカンドブック事業では、158名の小学1年生児童を対象に本を贈呈しました。9月には絵本・児童文学作家を招き、図書館と小学校を会場に「講演会」を開催しました。



学校給食共同調理場改修事業

今後の給食供給数の減少及び施設の老朽化を踏まえて、維持管理費を抑制して効率的な運営を図るため、学校給食共同調理場を4センターから3センターに再編しました。

【寄附者の声】

- ・未来ある子供たちの教育環境がより充実するよう希望します。
- ・子供達がより良い教育環境でのびのびと成長できる街づくりをお願いいたします。頑張ってください。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日



担当者

再編することにより削減できた経費をもとに、施設の衛生面向上を図り、今後も安心安全な学校給食の供給を行います。

寄附金活用金額

13,100 千円

総事業費

14,794 千円

所管部署

教育委員会

(5)寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



温水プール整備事業

温水プールの経年劣化に伴い、温水設備に関する暖房用配管及び関係機器の改修について、必要最小限の改修を行い、市民がより使いやすいよう施設の充実を図りました。

【寄附者の声】

市民の方々のために有効にお使いください。今度行ってみたいと思います。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

12,600 千円

総事業費

15,117 千円

所管部署

教育委員会



担当者

暖房用配管及び関係機器の改修により、温水プール内の環境を改善することができました。



総合文化会館整備事業

開館以来25年が経過し、施設の大規模改修や設備の整備が急務であり、利用者の活動に支障がないよう緊急度の高いものから計画的に整備を行い、市民がいつでも生涯学習施設の拠点として利用できる施設機能維持を図るとともに、施設の長寿命化を図りました。

【寄附者の声】

根室市の市民の皆さんが、楽しく元気に過ごせるように、街づくりが行われることを期待しています！

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

143,900 千円

総事業費

143,972 千円

所管部署

教育委員会



担当者

屋上防水改修工事と自動給水装置・二次ポンプ更新工事を行い、施設の長寿命化を図るとともに、災害時、避難所として停電時も水の供給が可能となりました。

(5) 寄附者の意向を反映し住み良いまちづくりのために市長が必要と認める事業



高齢者見守りボランティア事業

高齢者が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる体制の構築を目的として、近隣に住む見守りが必要な高齢者に声かけや安否確認を行っていただける見守りボランティアを育成しています。

【寄附者の声】

高齢者をはじめ、皆さんがより良く暮らせるように、と思います。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

314 千円

総事業費

314 千円

所管部署

市民福祉部

担当者

平成29年度では、団体ボランティアとして6町会が、草刈りや茶話訪問等を通じて、高齢者へ声かけや安否確認を行いました。また、個人ボランティアについては登録者が80名になりました。



災害対策基金積立事業

災害に強いまちづくりの推進や、大規模災害発生時などの緊急的な応急対応に備えた基金を設置しています。

【寄附者の声】

近年、台風や大雨の被害があちこちで出ていますが、自然災害に負けない強い市でいられることをお祈りします。

実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日

寄附金活用金額

100,000 千円

総事業費

100,022 千円

所管部署

総務部

担当者

災害に強いまちづくりの推進に向け、防災減災対策への活用など総合的な基金として運用します。